

科目名	レファレンスサービス演習	
担当者	永窪 一宏 / NAGAKUBO, Kazuhiro	
科目情報	特別講座科目 / 選択 / 後期 / 演習 / 1単位 / 3年次	
	司書資格科目 / 必修	
科目概要	授業内容	「情報サービス概説」で学んだ内容に基づき、関係する技能について学習する。演習内容は、情報源の利用、レファレンス質問の回答処理を中心に行う。
	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> レファレンス質問に対して、レファレンスブックによる回答の仕方の基本を体得する。 図書館司書として最低限必要なレファレンス業務の実践的能力を高めていく。
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> レファレンスサービスとレファレンスプロセス レファレンスサービス演習の目的と注意事項 プロセスの確認とレポートの作成 演習の具体例（レファレンス質問） レファレンスツールとメディア 事実解説型レファレンスツール 案内指示型レファレンスツール 質問のタイプと情報源（ことば・文字・事象・事柄・データ） 質問のタイプと情報源（歴史・時・場所・地理・地名） 質問のタイプと情報源（人物・団体・企業） 質問のタイプと情報源（図書・出版・新聞・雑誌） レファレンスツールの評価 インフォメーションファイルの作成と維持管理 案内指示型レファレンスツールの作成 総まとめ 	
自学自習	事前学習	<ul style="list-style-type: none"> 「使用教材」を前もって配布するので読んでおくこと。 意味のわからない用語は辞書等で調べておくこと。
	事後学習	<ul style="list-style-type: none"> 毎回、演習課題について報告書を提出させる。
使用教材・参考文献	<p>【教】教科書は特に指定しない。プリント（ハンドアウト）を用いる。</p> <p>【参】木本幸子ほか編『改訂レファレンスサービス演習』（新図書館学シリーズ5）樹村房 2008年 ISBN978-4-88367-077-2</p> <p>【参】大串夏身編著『レファレンスサービス演習』（JLA 図書館学情報学テキストシリーズ5）日本図書館協会 2006年 ISBN4-8204-9722-7</p>	
成績評価方法と基準	<p>〈方法〉演習課題 85%、演習態度 15%</p> <p>〈基準〉レファレンス質問に対して、適切な手順、および情報源により、妥当な回答ができれば合格とする。</p>	
備考	「情報サービス論」を履修していることが望ましい。	